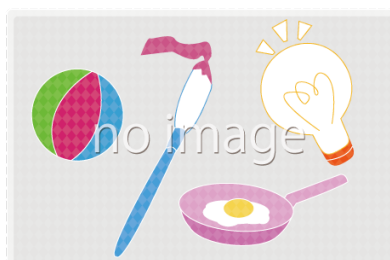


# 50音カードで組み合わせ

50音書かれたカードを使って言葉遊びをします。全て使わないでチーム毎で競争することもできます。



ジャンル 認知症予防 ゲーム

身体面への効果 指定されていません

精神面への効果 指定されていません

介護度 要介護度2 所要時間 30分

性別 男性  女性  どちらも好評です 人数 2人～

道具 (一人当たり予算0円)

50音カードを1施設辺り6人に1組作りましょう。紙とペン

注意点・追加ルール

期待効果 脳トレ。協力。競争。

1 50音カードを1人に6～10枚配ります。  
ランダムに渡されたカードを見て、その中で組み合わせることができる単語がいくつあるか探  
してみましょう。

2 例：「す、こ、に、ね、は、ま」の6枚を配られたとする。  
この6音だけで組み合わせるので...ネコ、コネ、浜、箱根、マネ、ニス、スネ...等

3 制限時間内にいくつ出せるか競うか、日々の個人記録を集計します。  
毎回お題が変わるので毎日継続して行えるのが利点です。

4 チーム戦の場合  
チーム毎に10枚配って、全員で考えながらより多くの単語を探し出せた方が勝ち。